

グローバル・ビジネス研究科専門職学位課程

グローバル・ビジネス専攻（○印は必修科目とする。）

授業科目	単位数	備考
必修科目群		
○ファイナンス基礎論	2	
○マネジメント基礎論	2	メディア授業科目併設
○アカウンティング基礎論	2	メディア授業科目併設
○マーケティング基礎論	2	メディア授業科目併設
○Global Business Studies	2	メディア授業科目併設
共通科目群		
企業倫理	2	メディア授業科目
ゲーム論と企業戦略	2	
ビジネスのための基礎数学	2	
ビジネス・データ解析	2	
VBA基礎	2	
AI活用とディープラーニングの基礎	2	
Pythonによるデータサイエンティストの基礎	2	
経済学	2	
日本経済と経営	2	
自己表現（プレゼンス）	2	
グローバル・ビジネス研究Ⅰ	2	
グローバル・ビジネス研究Ⅱ	2	
グローバル・ビジネス研究Ⅲ	2	
グローバル・ビジネス研究Ⅳ	2	
グローバル・ビジネス研究Ⅴ	2	
グローバル・ビジネス研究Ⅵ	2	
グローバル・ビジネス研究Ⅶ	2	
グローバル・ビジネス研究Ⅷ	2	
専門科目群		
コーポレート・ファイナンス	2	
リスク・マネジメント	2	
金融工学基礎	2	
証券投資論	2	
年金マネジメント	2	
パーソナルファイナンス	2	
行動ファイナンス論	2	
金融論	2	
ケース・スタディⅠ（ファイナンス）－フィンテック－	2	
Strategy for CFO and M&A Accounting	2	メディア授業科目
企業資金マネジメント	2	

Corporate Liquidity Management	2	
Corporate Value Management	2	
企業価値マネジメント	2	
不動産ファイナンス論	2	
不動産開発論	2	
都市計画論	2	
不動産実務・税制（ファミリービジネス）	2	
不動産市場分析	2	
企業不動産（CRE）戦略・サービス論	2	
グローバルCRE（企業不動産）戦略論	2	
証券化関連法	2	
ESG投資とESG経営	2	
スタートアップビジネスII	2	
戦略マネジメント	2	
ファミリービジネス概論	2	
中小企業論	2	
中小企業経営概論	2	
ファミリービジネスと企業家精神	2	
ファミリービジネスと人材戦略	2	
ファミリービジネスと経営計画策定	2	
ファミリービジネスコンサルティング	2	
経営組織論	2	
組織行動論	2	
International Business	2	
HRM・人材育成論	2	
HRM・人材育成論（演習）	2	
Family Business	2	メディア授業科目
International Family Business	2	メディア授業科目
Human Resource Management	2	メディア授業科目
International Human Resource Management	2	メディア授業科目
M&A概論	2	
M&A基礎スキル演習	2	
ディールサイクル	2	
プライベートエクイティファンド概論	2	
事業継承とM&A	2	メディア授業科目
ベンチャーのエコシステム	2	メディア授業科目
Strategic Management	2	
経営戦略論	2	
キャリア開発	2	
オペレーション	2	
ヘルスケア・マネジメント	2	

ヘルスケア産業のマネジメントと経済学	2	
マネジメント・ワークショップ	2	
ビジネスイノベーション	2	
ケース・スタディⅢ (マネジメント)	2	
ケース・スタディⅣ (マネジメント)	2	
知的資本戦略論	2	
人事の定量分析論	2	
中国経済事情	2	
企業戦略論	2	
Business Communication	2	
新興国市場のマネジメント	2	
新興国市場のマネジメント (演習)	2	
財務会計論	2	
企業分析	2	
Business Analysis (Seminar)	2	
非営利組織の会計	2	
戦略とマネジメント・コントロール・システム	2	
戦略とマネジメント・コントロール・システム (演習)	2	
租税法概論	2	
タックス・マネジメント基礎	2	
タックス・マネジメント応用	2	
タックス・マネジメント国際	2	
事業承継・M&A・資産承継の税務	2	
所得税法	2	
国際租税法	2	
法人税法	2	
租税手続法	2	
消費税法	2	
資産課税法	2	
中小企業の会計	2	
企業価値評価論	2	
キャッシュ・フロー・マネジメント会計	2	
国際会計実務	2	
租税法演習Ⅰ	2	
租税法演習Ⅱ	2	
マーケティング環境分析	2	
サービス・マーケティング	2	メディア授業科目
製造業のサービス化	2	メディア授業科目
ヘルスケア・マーケティング	2	
e-マーケティング	2	
消費者行動論	2	メディア授業科目

デザインシンキング	2	
ブランド価値経営	2	
マーケティング・コミュニケーション	2	
ビジネス・マーケティング	2	
流通マネジメント（ファミリービジネス）	2	メディア授業科目
データドリブンマーケティング	2	メディア授業科目
ロジスティクス論	2	メディア授業科目
流通論	2	メディア授業科目
サプライチェーン・マネジメント	2	メディア授業科目
マーケティング・リサーチ	2	メディア授業科目
ケース・スタディⅠ（マーケティング）	2	
ケース・スタディⅡ（マーケティング）	2	メディア授業科目
ビジネスロー概論	2	
企業法務	2	
ビジネス物権法	2	
ビジネス契約法	2	
ケース・スタディ民法	2	
相続法の基礎	2	
労働法の基礎	2	
企業活動と知的財産	2	
事業戦略と知的財産マネジメント（基礎）	2	
事業戦略と知的財産マネジメント（ケース・スタディ）	2	
著作権マネジメント	2	
Information Ethics A	2	メディア授業科目
Information Ethics B	2	メディア授業科目
Information Science A	2	メディア授業科目
Information Science B	2	メディア授業科目
Economics A	2	メディア授業科目
Economics B	2	メディア授業科目
Private Sector Development	2	
Qualitative Research Methods	2	
Transnational Management A	2	
Transnational Management B	2	
E Commerce A	2	メディア授業科目
E Commerce B	2	メディア授業科目
Business Management and Organization 1A	2	
Business Management and Organization 1B	2	
Business Management and Organization 2B	2	メディア授業科目
Organization Behavior A	2	メディア授業科目
Strategic Management A	2	メディア授業科目
Strategic Management B	2	メディア授業科目

Global Business A	2	メディア授業科目
NGO/NPO Management	2	
Public Financial Management	2	
Management Control Systems B	2	メディア授業科目
Advanced Financial Accounting A	2	メディア授業科目
Advanced Financial Accounting B	2	メディア授業科目
Financial Statement Analysis A	2	メディア授業科目
Financial Statement Analysis B	2	メディア授業科目
International Marketing A	2	メディア授業科目
International Marketing B	2	メディア授業科目
Service Marketing A	2	メディア授業科目
Service Marketing B	2	メディア授業科目
論文演習		
論文演習 I	2	メディア授業科目併設
論文演習 II	2	メディア授業科目併設

教育方法の特例

専ら夜間において授業及び研究指導を行う。

必要単位数・履修方法

- 1 修了に必要な単位数は、46単位とする。
- 2 論文演習Ⅰ・Ⅱによる専門職成果報告書の作成を行わなければならない。
- 3 セメスター科目の履修登録は学期の初めとし、クォーター科目の履修登録はクォーターの初めとする。ただし、海外研修を伴う科目の履修登録は科目ごとに定める。
- 4 1年間に履修できる単位数の上限は、36単位とする。
- 5 必修科目10単位を修得しなければならない。
- 6 グローバル・ビジネス研究ⅢからⅧで修得した単位は、修了に必要な単位数に算入されない。
- 7 指導教員が必要と認めた場合は、ガバナンス研究科の授業科目を10単位を上限に履修できる。修得した単位は修了に必要な単位数に算入される。ただし、当該授業科目の担当教員の承認を得なければならない。
- 8 指導教員又は研究科長が必要と認めた場合は、単位互換協定による他の大学院の授業科目を履修できる。修得した単位は4単位を上限に修了に必要な単位数に算入される。
- 9 別表1の2に規定する研究科間共通科目のうち、グローバル・ビジネス研究科教授会が必要と認めた授業科目については、4単位を上限に修了に必要な単位数に算入される。
- 10 第26条第2項及び第43条の規定に基づいて本研究科の単位として認定を受けることのできる単位数の上限は、10単位とする。
- 11 第27条の規定に基づいて本研究科の単位として認定を受けることのできる単位数の上限は、10単位とする。
- 12 7、8、10及び11の規定により、修了に必要な単位数に算入できる上限は、在学期間を通して16単位とする。